

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

九大学研都市メールマガジンを発行し、無事に7年が経過いたしました。
7周年を迎えることが出来たのも、皆様のおかげでございます。
今後も皆様に九大学研都市に関する情報等をお届けして参りますので、
どうぞ、よろしくお申し上げます。

今号も、九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する
情報を皆さまへお届けして参りますので、よろしくおしいたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2018開催の
ご案内！

九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）
〔平成30年11月28日（水）13時30分～18時30分〕

【2】一般財団法人化学物質評価機構（CERi）寄付講座
「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」
開催のご案内！

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門
〔平成30年10月6日（土）～12月1日（土）全7回〕

【3】「第13回有機光エレクトロニクス産業化研究会」
開催のご案内！【New!!】

有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局
〔平成30年11月30日（金）13時30分～18時30分〕

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】第127回分析基礎セミナー
「入門機器分析【11】トライボロジー研究における測定・
計測ソリューション」開催のご案内！【New!!】

九州大学中央分析センター
〔平成30年11月8日（木）13時00分～17時00分〕

【5】ISIT市民講演会～人とIoTとで安全安心な通学を～
「子どもたちを不審者から守ろう！」

開催のご案内！【New!!】
公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）事業支援部
〔平成30年11月9日（金）10時00分～12時30分〕

【6】第128回分析基礎セミナー
「入門機器分析【12】電子スピン共鳴、微粒子評価、キャピラリー
電気泳動の基礎と応用」開催のご案内！【New!!】

九州大学中央分析センター
〔平成30年11月15日（木）13時00分～17時00分〕

【7】九州大学大学院 地球社会統合科学府
明治維新150周年記念国際シンポジウム

「九州から見た明治維新とアジアの近代化」開催のご案内！【New!!】

九州大学大学院地球社会統合科学府

〔平成30年11月17日（土）13時00分～17時30分〕

〔平成30年11月18日（日）10時00分～16時30分〕

【8】「ミクロから見える命の秘密 No.1」開催のご案内！

サイエンス福岡クラブ

〔平成30年11月18日（日）13時00分～15時30分〕

【9】技術者育成セミナー「水素専門コース」

受講者募集開始のご案内！【New!!】

福岡水素エネルギー戦略会議事務局

〔平成30年11月28日（水）10時30分～18時00分〕

〔平成30年11月29日（木）10時00分～17時40分〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【10】「糸島リサーチパーク分譲」のご案内！

福岡県企業局

【11】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について

糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

OPACKからセミナーのお知らせ

【1】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2018開催の
ご案内！

九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）

概要：

「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2018を開催いたします。
本セミナーでは、九州大学学術研究都市のご紹介、九州大学における最先端の
研究開発や産学連携の取り組み等、様々な視点から情報提供を行うこととして
おります。

当日は、情報交換や懇親の場として交流会も開催する予定にしております。

皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：

平成30年11月28日（水）

講演会 13時30分～17時20分

交流会 17時30分～18時30分

場所：

ハイアットリージェンシー東京（東京都新宿区西新宿2-7-2）

セミナー会場：桃山【B1】

交流会場：天平【B1】

<https://www.hyatt.com/ja-JP/hotel/japan/hyatt-regency-tokyo/tyoty>

プログラム：

・主催者挨拶

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 理事長 貫正義

・九州大学挨拶

国立大学法人九州大学 理事・副学長 安浦寛人氏

・九州大学学術研究都市の紹介
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 岩重 英治

・講演

14時05分～14時40分
『食品因子センシング科学とその実用化 機能性デザインフードの開拓』
九州大学 大学院 農学研究院 主幹教授 立花 宏文 氏

14時40分～15時15分
『水だけでナノ微細化させる水中カウンターコリジョン（ACC）法により
製造されるセルロースナノファイバーの産学連携実用化展開』
九州大学 大学院 農学研究院 教授 近藤 哲男 氏

【休憩（15分）】

15時30分～16時05分
『Society5.0時代の農業を考える』
九州大学 大学院 農学研究院 准教授 岡安 崇史 氏

16時05分～16時40分
『九州大学カイコバイオリソースを活用したタンパク質昆虫工場』
九州大学 大学院 農学研究院 教授 日下部 宜宏 氏

16時40分～17時15分
『法律家による"お手伝い"の流儀 法律実務家と法律研究者の使い分け』
九州大学 大学院 法学研究院 教授 寺本 振透 氏

・交流会 17時30分～18時30分

定員：200名

申込締切：
平成30年11月23日（金）
先着順（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

参加費：無料

申込方法：
Eメール（宛先：semi1128@opack.jp）にてお申し込みください。
貴所属団体名、役職名・氏名、ご連絡先（電話番号・メールアドレス）
及び交流会のご出欠を明記ください。

詳細は、こちらをご覧ください。
<http://www.opack.jp/events/detail/113>

主催：（公財）九州大学学術研究都市推進機構
共催：九州大学学術研究都市推進協議会
後援：国立大学法人九州大学、福岡県、福岡市、糸島市、
（一社）九州経済連合会

お問合せ先：
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：田中】
TEL：092-805-3677
FAX：092-805-3678
E-mail：semi1128@opack.jp

・九州大学学術研究都市セミナー：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25639_file.pdf

OPACKからのお知らせ

【2】一般財団法人 化学物質評価機構（CERI）寄付講座
「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」
開催のご案内！
九州大学大学院工学研究院 応用化学部門

概要：

九州大学大学院工学研究院応用化学部門による化学物質評価研究機構（CERI）寄付講座が開催されます。同部門では、研究成果のトランスレーションを通して、環境に調和した豊かな人間生活を実現する未来都市の創出を目的に、企業及び化学関係の研究者が広く集えるコンソーシアムを設立（4部会：光、ナノテク、バイオ、エコ関連テクノロジー）し、社会的に要望の高い未来化学技術の開発及び実証を行っており、同寄付講座にてシーズの発信や情報交換等を行うこととしております。

日時：

【後期講座（全7回）】平成30年10月6日（土）～12月1日（土）
各日13時00分～14時30分、14時40分～16時10分の2コマ

場所：

福岡市産学連携交流センター 1F 交流ホール
（福岡市西区九大新町4-1）
<http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/access.html>

内容：

各日の講座の内容は、添付ファイルをご覧ください。（1コマから受講可能）
<http://www.opack.jp/events/detail/109>

対象者：どなたでも

参加費：不要

申込方法：

会社名・担当者名・ご連絡先（電話、メールアドレス）等の必要事項を
明記のうえ、下記担当者へ申込みください。

お問い合わせ先

九州大学大学院工学研究院応用科学部門 CERI 寄付講座事務局
担当：山口
電話：092-802-2879
メールアドレス：m-yamaguchi@cstf.kyushu-u.ac.jp

・H30後期_CERI寄付公開講座ポスター：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25640_file.pdf

OPACKからのお知らせ

【3】「第13回有機光エレクトロニクス産業化研究会」
開催のご案内！【New!!】
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局

概要：

スマートフォンや大型テレビの分野で普及が本格化している有機ELディスプレイ（OLED）技術は、今後どのように成長するのでしょうか。
本研究会では、OLEDを適用したAR・VRや3D、MicroLED等に挑戦している機関や企業様から最新の事例をご紹介いただき、OLED技術の将来に触れる機会とさせていただきます。

産業化研究会の会員様のみならず、有機光エレクトロニクス分野にご興味をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。
皆様のご来場をお待ちしております。

日時：

平成30年11月30日（金）
講演会 13時30分～16時50分
交流会 17時00分～18時30分

場所：

西鉄グランドホテル（福岡市中央区大名2-6-60）
<http://www.grand-h.jp/access/>

スケジュール：

【1】研究会（2階 プレジールA）

1）「スマートグラスMOVERIOの光学系とSi-OLEDパネル技術紹介」
セイコーエプソン株式会社
技術開発本部 コアデバイス技術開発部 山本 英利 氏

2）「光線再生型3次元映像表示技術」（仮題）
NHK放送技術研究所
空間表現メディア研究部 佐々木 久幸 氏

3）「-MicroLED- The Ultimate Display Technology」
PlayNitride Inc.
CEO Yun-Li（Charles）Li, Ph.D.

【2】交流会 17時00分～18時30分（14階 コンサバトリー）

参加費：講演会 無料 / 交流会 3,000円

定員：120名（定員に達し次第締め切らせて頂きます。）

申込方法：HPからのお申込：下記のリンクよりご入力・送信下さい。
https://www.i3-opera.ist.or.jp/industry_registries/new

お問合せ先：

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団内
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局
担当：因幡・大西
TEL：092-805-1850
FAX：092-805-1851
E-mail：i3-opera@ist.or.jp

・第13回産業化研究会のご案内：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25641_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】第127回分析基礎セミナー
「入門機器分析【11】トライボロジー研究における測定・計測ソリューション」開催のご案内!【New!!】
九州大学中央分析センター

概要:

九州大学中央分析センターでは、平成19年より毎年定期的(年8回程度)に分析基礎セミナーを開催しています。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。

機器分析は、研究開発に必要不可欠な手段であり、その手段は多岐に渡りますが、今年度のセミナーは比較的ポピュラーな機器分析に関して初心者が理解しやすい内容になっています。

日時:平成30年11月8日(木)13時00分~17時00分

場所:九州大学伊都キャンパス・工学部第4講義室(西講義棟3階)
(福岡市西区元岡744)
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容:

<13時00分~13時40分>
ナノインデンテーション法の基礎と実際

薄膜や材料の微小部の力学特性は、デバイスの耐久性を左右する重要なファクターになる。本セミナーでは、ナノインデンターの基本原則から薄膜の密着性評価、高分子材料の動的粘弾性、複合材料の機械特性可視化などの多彩な最新機械特性評価技術を紹介する。

<13時40分~14時10分>
その場観察ナノインデンテーション技術の紹介

‘バルク’と‘ナノ’では異なった機械的特性を示すことが知れており、微小サイズから材料の特性を評価する必要性が高まっている。ナノ機械的特性を正確に測定し観察する手法として、電子顕微鏡と組み合わせたその場観察ナノインデンテーション技術について紹介する。

<14時10分~14時50分>
メカニカル・トライボロジーテスターの応用事例紹介

200種類以上のオプションとの組み合わせで多様な摩擦・摩耗試験が可能なメカニカル・トライボロジーテスターを用い、従来のトライボロジー評価に加え、JASOM348湿式クラッチ材評価、SAE J2522ブレーキ材評価、JASO M358ベルト式CVT油の金属間摩擦評価、ASTM D6425潤滑油高速振動試験などの自動車産業に特化したアプリケーション事例について紹介する。

<15時00分~16時00分>
白色光干渉計の基礎と実際

光干渉法の基礎原理と特徴を解説し、TTMレンズ(透過型干渉対物レンズ)を用いた加熱・腐食・溶解プロセスへの形状測定アプローチと効果的な表面解析の事例を紹介する。

<16時00分~17時00分>
原子間力顕微鏡の基礎と実際

近年原子間力顕微鏡では、試料最表面の三次元形状測定のためだけではなく、様々な表面物性をナノオーダーで測定する技術が開発されている。ピークフォースタッピングやデータキューブ、SECMのような特徴的な測定技術と、それらを用いた測定事例について紹介する。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：
当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：
九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺
電話: 092-802-2857 ファックス : 092-802-2858
メールアドレス : watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】ISIT市民講演会 ～人とIoTとで安全安心な通学を～
「子どもたちを不審者から守ろう！」
開催のご案内！【New!!】
公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）事業支援部

概要：

公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）は、年に1度、ISITが行う研究開発や活動のなかから、市民の皆さまに身近なテーマを設定し、分かりやすく紹介する講演会を開催しております。平成30年度は「幼児・児童のための防犯」を切り口に、地域の企業やISITが取り組む新技術の活用例を交えながら、11月9日（金）午前10時00分から早良区百道浜の福岡SRPセンタービルにて開催いたします。
詳細は、<https://www.isit.or.jp/news/20181109kouenkai/> をご覧ください。

日時：
平成30年11月9日（金）10時00分～12時30分
（受付開始 9時30分）

場所：
福岡SRPセンタービル 2階 視聴覚研修室
（福岡市早良区百道浜2丁目1-22）
<http://www.fukuoka-srp.co.jp/access/index.html>

内容：

講演会では、
・子どもたちを守るための地域による見守り活動の実際について、福岡県安全安心アドバイザーの金子昌隆さんがお話するほか、
・地域のIT企業として学校防犯システム「ツイタもん」の普及を図り、多くの学校のPTAで導入されている株式会社シティアスコムさん
http://www.city.co.jp/images/news/20150826_NewsRelease.pdf
・地域企業の協力を得ながら、ビーコンに搭載した見守専用端末の位置情報を活用したシステムを市内2つの校区で実証実験中の九州電力株式会社さんが事例の紹介をします。

http://www.kyuden.co.jp/press_h180316-1.html

そしてISITからは、県警発表の交通事故情報というオープンデータをマップ上に表示することで、交通事故のホットスポットがたちどころにわかるなど、ビッグデータ&オープンデータ活用による取り組みを報告します。

<https://mapfukuoka.bodik.jp/fukuoka-pref>

また会場の1階にありますSRP Open Innovation Labでは、当日講演で紹介したものを含めデモ展示いたします。

<https://www.isit.or.jp/project/soil/>

参加費：無料

定員：50名（申込先着順）

申込方法：下記ホームページからお申込み下さい。

<https://www.isit.or.jp/news/20181109kouenkai/#form>

申込締切：平成30年11月2日（金）

お問合せ先：

公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT）事業支援部

電話：092-852-3460

ファックス：092-852-3455

メール：kouen@isit.or.jp

・20181109_ISIT市民講演会：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25643_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】第128回分析基礎セミナー
「入門機器分析【12】電子スピン共鳴、微粒子評価、キャピラリー電気泳動の基礎と応用」開催のご案内！【New!!】
九州大学中央分析センター

概要：

九州大学中央分析センターでは、平成19年より毎年定期的（年8回程度）に分析基礎セミナーを開催しています。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。

機器分析は、研究開発に必要な不可欠な手段であり、その手段は多岐に渡りますが、今年度のセミナーは比較的ポピュラーな機器分析に関して初心者が理解しやすい内容になっています。

日時：平成30年11月15日（木）13時00分～17時00分

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第4講義室（西講義棟3階）
（福岡市西区元岡744）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容：

<13時00分～14時30分>

電子スピン共鳴（ESR）法の原理と応用

電子スピン共鳴法の原理と装置について概説し、さまざまな分野での実用的な、アプリケーション例をご紹介します。

< 14時40分～15時55分 >

粒子径・ゼータ電位・分子量の測定の基礎と応用

微粒子の評価には粒子径・ゼータ電位測定が欠かせなくなって来ております。この度は粒子径・ゼータ電位測定の基本原理から光散乱による高分子の分子量測定も含めアプリケーションもご紹介します。

< 16時00分～17時00分 >

キャピラリー電気泳動装置の原理と応用について

キャピラリー電気泳動装置は液体クロマトグラフィー、イオンクロマトグラフィーに代わり、カラムを使用しない分離分析装置としてハンドリング的、コスト的にも非常に有用です。今回は測定原理とアプリケーションについてご紹介します。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：

当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：

九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺
電話: 092-802-2857 ファックス : 092-802-2858
メールアドレス : watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【7】九州大学大学院 地球社会統合科学府
明治維新150周年記念国際シンポジウム
「九州から見た明治維新とアジアの近代化」開催のご案内！【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、統合的学際教育を基盤とするグローバル人材養成プロジェクトの主たる事業として、海外研究者チームを招へいしています。このたびは「九州から見た明治維新とアジアの近代化」というタイトルで、明治維新150周年記念国際シンポジウム2日間に亘り開催します。1日目はコロンビア大学教授のキャロル・グラック先生など著名な方々による基調講演を行います。2日目は「アジアの革命と近代化」について、国内外の専門家の方々にご講演頂きます。入場は無料です。多くのご参加をお待ちいたします。

日時：

第1部 平成30年11月17日（土）13時00分～17時30分
第2部 平成30年11月18日（日）10時00分～16時30分

場所：

JR博多シティ10階 大会議室A / B
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

内容：

【第1部】

平成30年11月17日(土)

「世界史のなかの明治維新」(13時00分開演)

使用言語：日本語・英語

開会の挨拶：松井 康浩(地球社会統合科学府 副学府長)

基調講演(13時10分～16時20分)

『The Dangers of a Simple Story: The Meiji Restoration at 150』

Carol Gluck(コロンビア大学 教授)

『明治維新と東アジア - 「アジアの近代化モデル」イメージの形成 - 』

川島 真(東京大学 教授)

『「明治維新」の賞味期限 - 語りの変遷をめぐって - 』

有馬 学(九州大学 名誉教授)

ラウンドテーブルディスカッション(16時30分～17時30分)

閉会(17時30分)

【第2部】

平成30年11月18日(日)

「アジアの革命と近代化」(10時00分開演)

使用言語：日本語・英語

発表(パネル1)：連鎖する革命(10時00分～11時30分)

『中国清末の政治改革と明治維新』

郭 連友(北京外国語大学 教授)

『辛亥革命とチベット・日本』

小林 亮介(九州大学 講師)

『Meiji and October: Japanese Discussion of the Russian Revolution』

Tatiana Linkhova(ニューヨーク大学 講師)

パネルディスカッション(11時30分～12時30分)

発表(パネル2)：「近代を問い直す」(14時00分～15時30分)

『幕末日本の国際環境 - 九州および瀬戸内海から見る - 』

後藤 敦史(京都橘大学 准教授)

『日本帝国と沖縄近代 - 帝国化の起点と同化主義の問題を中心に - 』

波平 恒男(琉球大学 教授)

『真杉静枝と坂口禊子の台湾表象』

呉 佩珍(国立政治大学 准教授)

パネルディスカッション(15時30分～16時30分)

閉会(16時30分)

対象者：
どなたでもご参加いただけます。但し、定員になり次第、受付を終了します。

定員：70名

参加費：無料

申込期限：なし

申込方法：
以下のフォームよりお申込み下さい。
https://isgs.kyushu-u.ac.jp/Project/entry_form.html

お問い合わせ先
九州大学大学院地球社会統合科学府
グローバル化プロジェクト推進室
電話：092-802-5667
メールアドレス：event@scs.kyushu-u.ac.jp

・明治維新150周年記念国際シンポジウム：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25645_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【8】「ミクロから見える命の秘密 No.1」開催のご案内！
サイエンス福岡クラブ

概要：

顕微鏡で自分の細胞を観てみて、我々の体が細胞からできていることを実感してもらいます。
その話を元に、皮膚の構造やそれに関わるお話をし、皮膚を守るお手入れについて皆さんと一緒に考えてみましょう。ご参加をお待ちしています。

日時：平成30年11月18日（日）13時00分～15時30分

場所：
福岡市NPO・ボランティア交流センター・あすみん
セミナールーム（福岡市中央区今泉1-19-22 天神クラス 4階）
<https://www.fnvc.jp/access>

内容：

13時00分～14:15分 講演

『ミクロから見える命の秘密 No.1』
「布団のほこりは細胞だった！？ 外界から我々を守る仕掛け」
講師：太田 啓介 氏（久留米大学 医学部 解剖学講座 准教授）

14時30分～15時30分 自由討論の時間

生命の神秘について『講師を交えて』の自由・闊達な議論にご参加ください。

参加費：無料 テキスト代（任意）300円

お問い合わせ・お申し込み：
電話：090-3198-5670（世話人 友清）または
メールアドレス：tomokiyo.yoshitsugu.620@m.kyushu-u.ac.jp

・サイエンス福岡クラブ：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25646_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【9】技術者育成セミナー「水素専門コース」

受講者募集開始のご案内！【New!!】
福岡水素エネルギー戦略会議事務局

概要：

本コースでは、金属材料、ゴム、トライボロジーの基礎的知識を習得したうえで
具体的な製品開発事例について学び、研究・開発から製品化までの流れをイメージ
できることを目指します。

対象：水素・燃料電池分野への参入を目指して製品開発に取り組んでいる
企業の技術者等

申込期限 平成30年11月16日（金）
定員に達し次第、受付を終了します。お申し込みはお早めに

日時：
平成30年11月28日（水）10時30分～18時00分
平成30年11月29日（木）10時00分～17時40分

会場：
1日目 九州大学伊都キャンパス内
ウエスト1号館4階D-414号室
（福岡市西区元岡744）
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

2日目 公益財団法人水素エネルギー製品研究試験センター
2階 セミナー室
（糸島市富915-1）
<https://www.hytrek.jp/access.html>

定員：20名
申し込み多数の場合は、事務局にて調整させていただく事が
ございます。予めご了承ください。

受講料：
県内企業 5,000円
その他 10,000円

県内企業とは
・本社が福岡県内に所在する企業
・当セミナーの参加者が所属する事業所、研究所等が
福岡県内に所在する企業

申込方法：福岡水素エネルギー戦略会議ホームページからお申込みください。
<http://www.f-suiso.jp/info/15312.html>

申込締切：平成30年11月16日（金）
定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

カリキュラム（案）：

【1日目 11月28日（水）】

会場：九州大学伊都キャンパス内 ウエスト1号館4階 D-414号室

10時30分～10時40分

『開講式』

福岡水素エネルギー戦略会議

10時40分～12時30分

『金属材料の基礎』

九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門

教授 松永 久生 様

13時30分～14時55分

『高圧水素用シール材としてのゴムの基礎から応用まで』

福岡県工業技術センター

化学繊維研究所 高分子材料開発チーム チーム長 木村 太郎 様

15時10分～17時00分

『トライボロジーの基礎』

九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門

教授 杉村 丈一 様

17時10分～18時00分

『水素ステーション用バルブの開発』

（株）キッツバルブ事業統括本部

プロダクトマネジメントセンター開発部

CLESTEC開発グループ 渡辺 統 様

【2日目 11月29日（木）】

会場：（公財）水素エネルギー製品研究試験センター 2階 セミナー室

10時00分～10時50分

『高圧水素用樹脂ホースの開発』

九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門

教授 西村 伸 様

11時00分～11時50分

『高圧水素用金属材料の開発』

新日鐵住金（株）尼崎製造所

カスタマー技術部 照沼 正明 様

13時00分～13時50分

『高圧水素用蓄圧器の開発』

（株）日本製鋼所

新事業推進本部 水素事業推進室

室蘭分室 分室長 荒島 裕信 様

14時00分～14時50分

『高圧水素用ゴムシールの開発』

NOK（株）

材料技術部 材料開発二課 副課長 古賀 敦 様

15時00分～17時30分

『【実習】製品評価』

（公財）水素エネルギー製品研究試験センター

技術シニアマネージャー 讃井 宏 様

17時30分～17時40分

『閉講式』

福岡水素エネルギー戦略会議

都合により講師や内容が変更になることもあります。
予めご了承ください。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

<http://www.f-suiso.jp/info/15312.html>

お問合せ先：

福岡水素エネルギー戦略会議 事務局

稲村・西村（福岡県商工部新産業振興課内）

電話：092-643-3448

ファックス：092-643-3421

メールアドレス：info@f-suiso.jp

・専門コースチラシ：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_25647_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【10】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！

福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：52,856㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 白鳥（しらとり）・中山（なかやま）

電話：092-643-3786

ファックス：092-643-3789

メールアドレス：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【11】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：

- (1) 18歳以下の子どもを育てている人
- (2) 子育てに関心がある18歳以上の人

糸島市在住の人は「特別会員」、糸島市外の方は「一般会員」となります。

登録方法：

パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店をご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係
電話：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い & お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信

させていただきます。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は
下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *